



町田市立金井小学校

ゆめ かない

<http://www.machida-tyky.ed.jp/e-kanai/>

2023年 9月 1日

学 校 だ よ り

第 5 号

感動の夏…この夏の思い出

校長 三瓶 昌信

記録的な猛暑の夏、コロナが5類感染症となり、各地で祭りなど様々な行事が「4年ぶり」に開催されています。7月29日には、金井スポーツ広場で「金井町内会 盆踊り大会」が4年ぶりに行われ、本校の5年生の有志が「金井ソーラン」を踊り、オープニングを飾りました。多くの子供たちが笑顔でお祭りを楽しんでいました。8月2～4日は6年生の日光林間学校でした。「仲間と助け合い 共に翔る my best memory ～みんなでつくる2泊3日～」のテーマの通り、自分たちで考え行動する姿があふれる3日間でした。ホテルをはじめ、訪問先でたくさん褒めていただきました。「憧れの6年生」に相應しい態度でした。それぞれのご家庭でも旅行やイベントへの参加等、「いつもの夏休み」を過ごされたことでしょうか。

一方、夏休み後半になっても連日最高気温が35度を超え、今後もしばらく真夏日が続くという予報も出て、2学期も熱中症対策に重点を置いて教育活動を進めなければなりません。特に遠足や校外学習は「秋」を想定して計画していることが多いので、見直しを図る必要が出てくるかもしれません。

夏休み中は例年高校野球をはじめ、多くのスポーツイベントがあり、感動のドラマを私たちに届けています。今年は世界陸上やバスケットボールのワールドカップもあり、例年以上に感動に出会えたのではないのでしょうか？私はスポーツ観戦が大好きです。そこには勝利の喜び、笑顔、涙があり、敗北の涙…様々なまっすぐな表情があります。世界陸上女子やり投げ優勝の北口榛花選手の最終第6投が、私にとってのベストパフォーマンスです。自分で考え、単身でのチェコ行きを決断した北口選手、彼女の競技人生のすべてが込められた1投だったのではないのでしょうか。皆さんはどのシーンを選ばれますか？

夏休みの最後にきて大きな話題となったのが福島第一原発の「処理水海洋放出」です。この話題が出たときは、同県出身者としては複雑な思いでした。「安全性は？」何よりも最初に来るキーワードです。諸外国からも様々な反応でした。スポーツの場面と異なり、なかなかまっすぐには受け止められません。ネットではいつもの通り「我こそ正義だ」と言わんばかりの勝手な情報があふれています。数多くの情報からの確かな情報を自分で選んで、自分で考え判断していかなければなりません。

日光の6年生の行動、北口選手のチェコ行き、処理水に関する情報の受け止め方…全く異なる内容ですが、「状況把握」「自己判断」「自主的な行動」等、大切にしなければならないことは共通している気がします。

2学期も「365日学校公開日」です。いつでも学校にいらして、子供たちの様子、授業の様子をご覧ください。また、読書週間、校外学習、キャリア教育…様々な活動でご協力をお願いします。

◎学校・保護者間連絡用アプリ「tetoru」の運用開始

市教委は9月1日より運用を開始します。本校でも9月中を移行期間として、10月より本格運用とする予定です。学校への欠席連絡、学校からの配信メール等、すべてこのアプリにまとめることになります。アプリのダウンロードや登録をお願いします。詳細は別紙をご覧ください。

◎遠足、校外学習のバス代について

当日の急病等で欠席となった場合は、バスのキャンセル料が発生します。規定に沿ったの扱いとなります。よろしくお願いします。